

廃棄卵殻を活用した商品開発

ー化石燃料の使用量削減と廃棄物の有効利用をー

廃棄卵殻を活用したFSC認証紙『カミシェル』、バイオマスプラスチック『シェルミン、プラシェル』を開発しました。廃棄されるだけだった卵の殻を活用し、PP（ポリプロピレン）やメラミン樹脂と配合することで、化石燃料の使用量削減と廃棄物の有効利用を推進します。2019年6月からカネパッケージ、ベジテックの3社で「エコ玉プロジェクト」を開始し、啓発活動も含めて活動中です。

所在地 埼玉県桶川市若宮2丁目3-2-5 ヤマトビル1F
電話/FAX 048-789-0303/048-789-0202
<https://www.samurai.vip/>
代表者 代表取締役 櫻井裕也

創業 2017年
資本金 1,000万円
従業員 5人



担当者より

カミシェルやプラシェルは自治体などの名刺などでもPRに使ってほしい。またシェルミンは代替樹脂としての皿など材料に代替を希望。

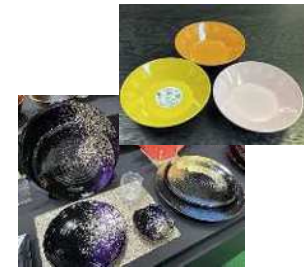


求む！
自治体や流通関連事業者様

名刺などでもPRに使うことができます。活用で地球温暖化防止に役立ちます。シェルミンはホテルや給食などで利用するお皿の代替樹脂としていかがでしょうか？

■ SHELLMINE (シェルミン)

『シェルミン』、『プラシェル』は廃棄卵殻を活用したバイオマスプラスチックです。シェルミンを用いた食器は、メラミン食器と異なり、電子レンジで使用できるのが特徴です。プラスチックの使用量削減、CO₂排出量削減に大きく貢献できます。エコ素材として2022年度グッドデザイン賞を受賞。



■ CaMISHELL (カミシェル)

『カミシェル』は、卵の殻（卵殻）を微粒子パウダー化し、種々な紙繊維と混合した次世代の紙素材です。紙を作るのに必要な材料の10%～50%を卵殻で代用することで、バージンパルプの伐採抑制とパルプ消費の大幅削減を実現し、土壌・森林保護に大きく貢献できます。

